

令和6年度 大野原保育所自己評価

A:十分できている (十分理解している)	B:だいたいできている (だいたい理解できている)	C:あまりできていない (あまり理解できていない)	D:できていない (理解できていない)
-------------------------	------------------------------	------------------------------	------------------------

○保育目標について

	項 目	A	B	C	D	計
1	保育所の保育目標や学年の目標を意識し、実践している。	10	10	0	0	20
2	「幼児期に育ってほしい子どもの姿」を踏まえ、具体的なねらいや内容を明確に設定した指導計画を作成している。	9	9	2	0	20
3	PDCA(計画・実践・評価・改善)サイクルを用いて、保育の質の向上・改善に努めている。	10	10	0	0	20

○保育の内容について

4	基本的な生活習慣(挨拶・手洗い・トイレ・着脱・用具の取り扱い・片付け等)が身に付くよう、発達や個々に応じた指導・支援を心掛け実践している。	15	5	0	0	20
5	自己主張したり、協力したり、折り合いをつけたりして、友達と楽しく遊べるように指導や支援を工夫し実践している。	13	7	0	0	20
6	互いに良さを認め合い、自分の良さを発揮できるクラスづくりを目指して実践している。	13	7	0	0	20
7	入所から修了するまで長期的な視点に立ち、園児一人一人に合わせた保育の実践に努めている。	12	8	0	0	20
8	園児の目線に立ち、気持ちや思いを大切にしている。	15	5	0	0	20
9	支援を要する園児には、合理的配慮のもと、個性や発達状況の理解を深め継続的、組織的な支援をしている。	12	8	0	0	20
10	園児が発達に必要な経験が積み重ねていけるような環境づくりを実践している。	11	8	1	0	20
11	行事等の内容を見直し、改善・実践に努めている。	11	9	0	0	20
12	食育計画に基づき、年齢に合わせた食育指導を行っている。	11	8	1	0	20
13	保幼小中接続を意識し、地域の学校や施設との連携を図っている。	6	12	2	0	20
14	地域の探索や施設を利用し、活動の幅を広げることに努めている。	8	6	6	0	20

○経営・組織について

15	保育所事務分掌における自分の役割を理解し、実践している。	9	10	1	0	20
16	危機管理マニュアル(怪我・各種災害・不審者・食中毒・感染症・消防・避難訓練等)を作成し、訓練や園内研修を行っている。	12	8	0	0	20
17	危機管理・衛生管理・感染症予防対策の意識をもち、避難訓練(火災・地震・津波・不審者・竜巻等)や保健指導を行っている。	15	4	1	0	20
18	園舎・園庭・遊具等の点検を実施し、安全管理に努めている。	14	6	0	0	20
19	園便り・クラス便り等で、保育所の情報を意図的に発信している。	15	5	0	0	20
20	様々な保育活動において、職員間で連携を図っている。	14	6	0	0	20

○研修について

21	保育に関わる様々な知識や技能の向上に努め、悩みや疑問を解決するため、研修に参加したり専門書を読むなどして自己啓発に努めている。	7	12	1	0	20
22	研修に積極的に参加し、内容や成果を日常の保育に生かしている。	7	11	2	0	20

○子育て支援

23	公立保育所として、保護者や地域への子育て支援が欠かせない役割であることを理解している。	14	6	0	0	20
24	保護者が相談しやすいような、環境を整え、相互理解に努めている。	14	6	0	0	20
25	園児の思いや保護者の悩み、要望等を誠実に受け止め、管理者や職員間で連携を図りながら、園児の育ちや問題解決に向けた適切な支援を行っている。	12	8	0	0	20